

キャッシュカードを預かります 電話で暗証番号教えて

は詐欺!!

兵庫県内で、暗証番号を聞き出してキャッシュカードをだまし取る特殊詐欺の被害が平成29年9月末現在140件（前年同時期比+114件）と多発しています。



犯人の手口①

- ① 市役所等の職員を名のる者から電話があり、「**還付金があります。**」「後ほど金融機関から連絡があります。」等と言われる。
- ② 金融機関職員を名のる者から電話があり、「振込後、キャッシュカードの交換手続きを行います。」等と言われる。



犯人の手口②

- ① 百貨店の店員を名のる者から電話があり、「**あなたのクレジットカードを使って精算をしようとした人がいます。**」「後ほど金融機関から連絡があります。」等と言われる。
- ② 金融機関職員を名のる者から電話があり、「偽造されているキャッシュカードがあります。新しい物と交換します。」等と言われる。

③ 金融機関の職員が被害者宅を訪問し、**キャッシュカードを預かり、暗証番号を教える**と言う。

④ 職員を名のる者が訪問しキャッシュカードをだまし取られ、**すぐに預貯金を引き出されてしまう。**

～防犯ポイント～

- ◇ 「**暗証番号を教える**」は詐欺です！
手続き等で金融機関に暗証番号を伝える必要はありません。
- ◇ **絶対に「キャッシュカード」を他人に渡してはいけません！**
警察官や銀行協会等が**キャッシュカードを預かる**ことはありません。
- ◇ **必ず誰かに相談する！**
すぐに行動せず、必ず家族や知人、警察に相談してください。

